

ひとよし 市議会だより

第128号

2026 / 令和8年5月1日 発行



石野公園の空を悠々と泳ぐ鯉のぼり

主な内容

- P2~3 開かれた議会を！
P4 3月定例会報告
P6 委員会報告
P8~10 一般質問 ～市政を問う～
P11 市民と議会の意見交換会
P12 ひとよし市議会だよりに関するアンケートについて

編集 議会報編集委員会

発行 人吉市議会
人吉市西間下町字永溝7番地1
☎ 0966-22-2111 (代)
E-mail gikai@hitoyoshi.kumamoto.jp

市のホームページでもご覧になれます
URL <https://www.city.hitoyoshi.lg.jp/>



九州技術教育専門学校

令和8年2月16日(月)

【九州技術教育専門学校】

- ・プールじゃない自然を使った水遊びができる場所が欲しい。
- ・郷土料理を教える料理教室の開催。
- ・人吉出身の人が地元に戻りたいと思える場所に。
- ・水害前のような昔ながらのお店や建物を残して。
- ・空き家をお試し移住に活用を。



きじ馬をモチーフにした商品を！
夏目友人帳とのコラボも！！



わっかもん の声

テーマ：どんな人吉球磨になってほしいですか？

【人吉高校・球磨工業高校】

- ・人吉球磨のサイクリングロードを活用するために整備してほしい。
- ・図書館、大きな美術館、映画館が欲しい。
- ・人吉の歴史が学べる場所が欲しい。
- ・若者になじむような名物料理の開発を。
- ・若者に届く情報発信を。
- ・年齢問わず大人と子供が交流できる拠点を。
- ・フェイスブックだけでなくインスタグラムでも情報の発信をすると見てくれる人が増えると思う。

にぎわってほしいけど、
おだやかさはそのまま



人吉高校・球磨工業高校

令和8年2月18日(水)

議員と高校生・学生との意見交換会を開催しました。テーマの「どんな人吉球磨になってほしいですか？」について、学生らしい活発なご意見をいただきました。人吉市議会でも、できることから取り組んでいきます！

議会報告会及び意見交換会

令和8年1月31日(土)・2月1日(日)

【総務文教委員会】

- テーマ：公共施設の在り方について
- ・犬童球溪顕彰音楽祭の存在を広め、多くの観衆に参加してもらいたい。
 - ・外国の方々との交流の場を作ってほしい。
 - ・図書館まで行く道が狭く、小中学生が図書館まで行くには危険である。
 - ・町なかには図書館を造ってほしい。



ちいきの声

3つの委員会に分かれて意見交換会を行い、
市役所での意見交換も行った。

【厚生委員会】

- テーマ：高齢者支援について
- ・近所で支援が必要そうな高齢者がいても、どこに連絡していいのかわからない。
 - ・空き家が危険で迷惑になっている。
 - ・地域の人困ったときのルールが必要ではないか。



【経済建設委員会】

- テーマ：インフラ全般について
- ・イノシシなどの鳥獣被害がひどい。地域を決めて、計画的に補助金を出してもらいたい。
 - ・苗づくりや代かきをしない乾田直播を広めてはどうか。
 - ・保水力を高めるために、杉やヒノキだけでなく広葉樹を植えるべきではないか。
 - ・高額な農業機械を個人で買うのは大変だ。貸し出すなどの支援が欲しい。



市民の皆様に対し、日頃の議会活動の状況を報告するために、議会報告会及び意見交換会を開催しました。皆様からいただいたご意見を形にできるよう努力してまいります。今後も、意見交換の場を引き続き行ってまいりますので、よろしくお願いいたします。

3月定例会報告

令和8年3月第1回定例会は2月24日から3月18日までの23日間開催されました。

令和8年度 一般会計当初予算

205億3,215万2千円

(前年度比 29億5,846万2千円減)

3月議会の予算委員会において、令和8年度一般会計当初予算について、各事業の必要性や効果、財源のあり方などの観点から、慎重かつ丁寧に審査を行いました。また、限られた財源の有効活用や市民生活への影響といった視点からも確認を行い、幅広い分野にわたり議論を重ねました。

その審査の中から、注目される主な事業についてご紹介します。

まちなか図書館等 管理運営業務委託料等 1,300万円

「まちなかに図書館が欲しい」「気軽に立ち寄れる場所が欲しい」といった市民の声を受け、令和7年度に社会実験として実施された「まちなかサードプレイス事業(ひとはこ図書館)」を継承・発展させるものです。老若男女が集う新たな交流拠点の創出を目指します。

《事業予定場所》
肥後銀行人吉支店
1階スペース



学校給食センター運営費 (食材費) 1億4,214万9千円

令和8年度から小・中学校の学校給食費を完全に無償化する方針を決定しました。小学校の給食費については、国や県からの交付金を財源として活用することで、保護者と市の双方の金銭的負担を解消します。中学校においては、これまで保護者が支払っていた費用を市が全額負担する形に移行しますが、小学校分で浮いた予算を充てることで、市の実質的な負担増を抑える仕組みとなっています。



人吉駅周辺公共施設等整備事業 検討業務委託料 700万円

人吉駅前広場に建設予定の「SL人吉」の新たな格納庫・展示施設について、民間事業者の自由な発想やノウハウを募り、施設の収益性や運営手段、そして駅前の賑わい創出の可能性を検討します。

Q：駐車場は？

A：民地等を借上げ・取得など、今後検討する。



道路維持費 (道路維持工事・危険木伐採等事業費補助金など) 1億3,139万円

- 市道草刈委託料……………700万円
- 道路維持補修委託料……………1,400万円
- 道路維持補修工事……………1億円
- 危険木伐採等事業費補助金…90万円

Pickup 倒木による被害を未然に防止し、道路や河川の安全を確保するため、「人吉市危険木伐採事業補助金」を新設しました。市が管理する道路や河川に被害を及ぼすおそれのある「危険木」を専門業者に依頼して伐採する場合、その費用の一部を補助します。



人事案件

監査委員

井上 祐太 氏

教育委員会委員

大園 恭幸 氏

固定資産評価審査委員会委員

本田 利廣 氏・岩本 健 氏

予算にどう反映されたのか？



「住民の声を届けました」 人吉市議会から市長に提言

人吉市議会では、令和5～6年度にかけて実施した常任委員会の所管事務調査の結果を取りまとめ、昨年4月15日に市長に提言書を提出していました。

その結果、新年度（令和8年度）予算にどのように反映されたのかをお伝えします。

【総務文教委員会】公共交通の維持・改善策を求め提言！

市民生活・自主自由な活動を支える公共交通を目指して

みんなが移動しやすいまち・人吉へ

今後に
期待！

議会提言

ニーズに応じた路線・交通手段の再検討を進めてほしい！

- ◆買い物・通院・通学など日常生活をスムーズに
- ◆中心部での交通手段の多様化でアクセスをより快適に
- ◆多様な移動手段を使いやすく

市の対応

利便性の高い移動サービスの実現に向けてスタート！

「交通再編調査分析業務」が新たに予算化！

現状の課題を、より丁寧に詳しく調査・分析し、誰もが使いやすい交通網づくりを始める

【厚生委員会】深刻化する空き家問題への対策

提言が形に！

空き家の流通促進と利活用の拡大

移住・定住施策と連携し、地域の活性化にもつなげる

◆空き家バンク活用促進事業 補助金制度を創設

不要物の撤去

上限10万円 補助率：1/2

改修工事等

上限80万円 補助率：1/2

提言書への 回答を受領



総務文教委員会報告

●委員長 松村 太 ●副委員長 豊永 貞夫
●委員 大塚 則男・平田 清吉・西 信八郎

●条例案件の5件を承認

・人吉市行政手続条例の一部を改正する条例
意見陳述手続の通知を公示送達により行う場合、インターネットによる公表を前提とするもの。

●人吉市過疎地域持続的発展計画を定めることについてを承認

・現計画が令和8年3月31日をもって終了するため、新たに5年間の計画を策定するもの。

問 令和4年度から令和7年度までの本計画の検証はされているのか。

答 人口減少に関しては、歯止めをかけることができず、過疎地域からの脱却は厳しかった。改めて今回計画を継続して策定する。

問 この計画の本質は、持続的な地域をつくることであり、数値の成功ラインが必要だと思うがどのように

考えているのか。

答 目標にする数値については、検証できていないが必須だと考えているので、今後精査を重ねていきたい。

問 計画の記載内容に3月定例会の施政方針で示されたことでの変更があるかと思うが、今後修正していくのか。

答 3月定例会の施政方針で初めて出されたものであり、必要性という書きぶりから整備を図るといったような踏み込んだ表現にはなっていないので、修正箇所がそろったタイミングで修正したいと考えている。

●人吉球磨地域交通体系整備特別会計予算(令和7年度補正・令和8年度当初)を承認

動画視聴



厚生委員会報告

●委員長 池田 芳隆 ●副委員長 徳川 禎郁
●委員 井上 光浩・福屋 法晴

●条例案件の6件を承認

・人吉市税条例の一部を改正する条例
熊本県において、令和7年度から身体障害者等に対する自動車税種別割の減免制度が拡充及び要件緩和されたことを踏まえ、軽自動車税種別割も同様に減免対象を拡充及び緩和するため、条例の一部を改正するもの。

問 障がいのある方が亡くなられた場合の税の取り扱いはどうなるのか。

答 納付書を発行した5月中に減免手続きを済ませた方が亡くなられた場合、その年度中は引き続き減免となる。毎年度更新になるので、翌年度からは免除としない。

問 生計を同一にする者で、別居されている方の把握はどのようにするのか。

答 確定申告、住民税申告及び健康保険被保険者証等で生計同一を確認する。

・人吉市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例

「こども誰でも通園制度」の給付対象施設であることを確認する際の基準を定めるためのもので、国の基準に基づき、新たに条例を定めるもの。

こども誰でも通園制度は、就労要件を問わず、時間単位等で柔軟に保育所等を利用できる乳幼児等通園支援制度で、令和8年度は14園中9園がこの制度を実施予定です。

●令和7年度特別会計補正予算3件(国民健康保険事業・介護保険・後期高齢者医療)を承認

●令和8年度特別会計予算3件(国民健康保険事業・介護保険・後期高齢者医療)を承認

・国民健康保険事業特別会計
令和8年10月開始予定の「ページー口座振替受付サービス」導入経費として、事務処理手数料368万6千円等が計上されています。この導入により、市窓口での口座振替手続きが可能となり、時間の削減、事務手続きの簡略化及び口座振替率の向上等が期待されます。

動画視聴



経済建設委員会報告

●委員長 牛塚 孝浩 ●副委員長 宮崎 保
●委員 川上 紗智子・村上 恵一・田中 哲

●条例案件の5件を承認

・人吉市企業立地促進条例の一部を改正する条例
安定的雇用の目的と無期雇用促進のため、有期雇用された者に10万円、もしくは無期雇用された者に20万円を会社に支給するもの。

・人吉市営住宅条例の一部を改正する条例
入居資格における要件の廃止や、その他所要の改正(差別的表現)(単身者でも入れるようにする)のため、条例の一部を改正するもの。

●令和7年度人吉市公共用地先行取得事業特別会計補正予算(第1号)を承認

問 青井地区土地売却収入の面積は。

答 仮換地前に売買契約するため151.51平米になる。

●令和7年度人吉市水道事業特別会計補正予算(第5号)を承認

●令和7年度人吉市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)を承認

●予算案件の4件を承認

・令和8年度人吉市工業用地造成事業特別会計予算を承認

問 梢山工業団地土地建物貸付収入の契約形態と、他の区画の契約形態は。

答 貸付期間は25年、他の区画は売却済み。

・令和8年度人吉市水道事業特別会計予算を承認

問 量水器は何年経過したら取り替えるのか。

答 使用期限は8年で期限前に交換している。

・令和8年度人吉市公共下水道事業特別会計予算を承認

問 汚水幹線等清掃委託料と雨水幹線浚渫委託料の場所は。

答 汚水幹線等は人吉インター線等4か所。雨水幹線は市内や水路など環境整備として計画的に実施しているが、要望などの優先順位を勘案して実施している。

動画視聴



復興・安全まちづくりに関する特別委員会

●委員長 牛塚 孝浩 ●副委員長 平田 清吉 ●委員 全議員

●第12回復興・安全まちづくりに関する特別委員会報告

・球磨川水系緊急治水対策プロジェクトの進捗状況と今後の計画(説明：国土交通省)

問 西瀬橋から小柿町内までの約2.4km区間で計画されている河道掘削と拡幅では、地権者の同意は取れているのか。

答 意見や要望は出ているが反対はない。

問 令和2年7月豪雨と同等の水量が出た場合に見込まれる効果は。

答 水位が40cm程度低下する。

問 川辺川との合流点より上流の遊水地計画は進んでいるのか。

答 河川整備計画に沿って地元と協議中。令和11年度までに整備することで調整している。

※他、土砂撤去の定期的な継続実施、工事で影響が出る三日原観音堂は、同じ見た目となるような移設を協議していると確認。また地権者以外の町民説明会の実施を要望しました。

・人吉市復興まちづくり計画等に基づく各種取組状況
問 イベントが単発とならないための今後の予算はどうか。

答 地域未来交付金、過疎地域持続的発展支援交付金、都市再生整備事業などを想定している。

問 市内に暗い所が多く、周遊性や安全性も含めて統一感を出してほしい。

答 昼も夜も歩いて楽しめるように進めたい。

※他、トイレトレーラーの保管には格納場所を整備するよう意見しました。

・復興・安全まちづくりに関する特別委員会のまとめ

令和5年6月に設置された本委員会は、これまでに全12回を開催し、復興と安全のまちづくりを目指し、幅広く様々な協議や現地視察を行ってきましたが、復旧から復興へとフェーズが変わります。市に対しては、今後も地域に寄り添い、拠点ごとの各種取組の遂行と、自然災害への備え、防災力の強化を強く要望し、本特別委員会は解散となりました。

議会運営委員会(行政視察)

日程：令和8年1月19日(月)～21日(水)

視察先：徳島県小松島市

項目：予算決算常任委員会について

内容：本市では、一般会計の予算審査については議長を除く全議員で審査を行い、決算審査については決算特別委員会(令和6年度決算は6名)で審査を行っています。予算・決算の流れを全議員で把握していく必要があること、また決算特別委員会の在り方などを含め検討していくため、予算決算常任委員会の審査方法等について視察研修を行いました。

まとめ：小松島市では、議長を除く全議員で構成される予算決算常任委員会で審査が行われ、さらに開会前に議案説明まで行われていました。また、円滑な運営を図るため、委員会に理事会(構成：常任委員会正副委員長・副議長・議会運営委員会正副委員長)を設置し、審査調査日等の日程調整、審査の方法及び質疑の時間、付託議案の取扱い等について協議が行われていました。本市では今後、執行部に形成過程説明シート(事業ごとに内容や目的、事業費等をまとめた資料)の作成まで求めていくのか、また事務事業評価の対象事業をどうするのか等を協議・検討していきます。さらに提言については、全議員の一致した意見が求められ、ハードルが高くなることから、提言までできるのか検討していきます。



行政視察の様子【小松島市】

視察先：山口県防府市

項目：決算特別委員会について

内容：本市では、決算認定を12月定例会の初日に行っており、次年度の予算に反映しづらいという課題があります。そこで、決算特別委員会の在り方等の見直しを含め検討するため、9月定例会中に決算認定が行われている防府市の視察研修を行いました。

まとめ：決算審査は全議員を2つ(一般・特別会計と上下水道事業)に分けて実施されており、成果報告書を主に審査が行われていました。課題としては、執行部は資料をこれまでよりも早く議会に提出することになり大変な作業になること、また9月議会の審査と並行しての決算審査となるため日数が限られてくる等がありました。これらの課題を含め9月の決算認定に向けて協議・検討していきます。

項目：議会モニター制度について

内容：本市では、議会報告会や主権者教育の一環として高校生との意見交換会を行っていますが、さらに議会や市政に関心を持っていただくための対策として、議会モニター制度の視察研修を行いました。

まとめ：防府市議会モニター(任期2年)では、希望者が少ない中、令和7年度は5名に委嘱をされています。議会傍聴や会議に参加し、議会に対し改善等の御意見をされるとのことでした。議会の応援団として設置することは有意義であると考えますが、募集してもなかなか集まらない等の様々な課題があることから、まずは議会報告会や主権者教育の充実に努め、議会モニター制度については、今後協議・検討していく必要があると考えました。

一般質問 ～市政を問う～

球磨川拡幅箇所・

くま川鉄道再開



田中 哲



動画視聴

問 国は球磨川の拡幅工事を、下戸越町から中神町小柿まで、令和9年度から11年度まで行うとしているが、工事用道路、既設の自然石の石張りや水制工^{すいせいこう}はどうなるのか。また、地元住民が要望している三日原^{さんじがはら}団地への災害避難道路などは。

答 工事用道路として県道15号線等周辺の公道を使用し、通交止めが生じないようにする。自然石は再利用が可能なのは活用、水制工^{すいせいこう}の設置は検討を進め、三日原^{さんじがはら}団地への災害避難道路は、国と市で協議を行いながら進める。市も地元要望を積極的に伝えていく。

問 くま川鉄道の再開に向けての松岡市長の決意のほどは。

答 くま川鉄道が人吉球磨の未来を切り開く「走るシンボル」として、未永く愛されるように邁進する。

市営住宅の今後の取組

窓口受付時間の短縮



福屋 法晴



動画視聴

問 老朽化や入居率の低い市営住宅について、今後、集約・解体の考えは。

答 市営住宅の統廃合による住宅のストック数削減を検討し、市の財政状況等を十分に勘案し計画に基づき適切な市営住宅の運営に努めていく。

問 窓口手続きをスムーズにするため、時間を要する申請・相談に対し、予約制の導入の考えは。

答 市民にも職員にも優しいストレスフリーな窓口と位置づけ「待たせない窓口」の推進を図り、予約制導入の必要性を確認している。

問 窓口受付時間の短縮の考えは。

答 取り組みたい施策の一つ。導入に向け準備を指示しているが、職員だけでなく市民の利益にもつながらなければならぬと考えている。

薩摩瀬地区に 防災コミュニティセンターを！



牛塚 孝浩



動画視聴

問 市長は、以前防災ステーションについての答弁で、「あらゆる可能性について検討していく必要がある」と答弁されていた。そこで、災害時に災害対策本部を補完する機能を用意し、一時避難所や備蓄倉庫を備え、行政主導で建設が可能な「防災コミュニティセンター」の施設整備を協議・検討いただきたい。

答 防災での役割は理解しているが、既存のコミュニティセンターとの機能の重複、立地条件、近隣住民の合意形成など、慎重に検討する課題がある。まずは既存の公共施設等を活用し、防災機能強化を進めることが現実的で効果的であることから、市単独事業での建設は、現段階では考えていない。

※他、人吉とずつつながるプロジェクト(案)などを提案した。

一般質問 ～市政を問う～

伝統を守る石野公園

更なる活性化へ



徳川 禎郁



動画視聴

問

石野公園の来園者数及び売店売上が増加している現状を踏まえ、伝統をつなぎながら体験施設の充実等を図り、持続可能な観光交流拠点として更なる発展を目指す必要があると考えるが、令和2年3月に取りまとめた官民連携事業調査の報告書を踏まえ、今後の石野公園活性化に向けた本市の考えは。

答

石野公園ならではの魅力創出を図ることが肝要。現在、庁内に事業検討チームを設置し、公民連携を含めた様々な可能性について検討を始めている。今の時代に合った新たな可能性にチャレンジし、持続可能性を高め、来園者の満足度の向上につなげてまいりたい。

※他、「人吉市通学路交通安全プログラム」に基づき合同点検、点検後の対策等について質した。

小・中学校学校給食費

完全無償化スタート！



豊永 貞夫



動画視聴

問

令和8年度から小・中学校給食費の完全無償化を実施すると表明された。子育て世帯にとって重要な政策であるが、財源構造を見ると、小学校は国・県からの交付金を活用し、

中学校は本市の一般財源からの支出となっている。学校給食法の改正による恒久的な制度ではなく予算措置となっているため、今後、交付金が縮小または終了した場合でも、一般財源による完全無償化を実施できるのか。

答

国の交付金により財源確保のめどが立ち、中学校分を市の一般財源で対応可能となったため、小・中学校の完全無償化を実現する。今後も交付金の有無に関わらず財源確保に努め、市民の理解を得ながら給食費無償化を継続し、保護者の負担軽減を図っていく。

カルチャーパレスの今後は？



大塚 則男



動画視聴

問

令和9年度に策定する「第七次人吉市総合計画」に、カルチャーパレス全体の建て替え方針の位置づけを検討するとされたが、変更になる可能性はないのか。

答

想定外の事態がない限り、建て替え方針を変更することはないと考えている。

問

財源について過疎対策事業債などの活用を示されたが、過疎地域持続的発展計画が多岐にある中、先延ばしになる可能性はないのか。

答

過疎地域持続的発展計画は多岐にあるが、カルチャーパレス建て替えについては、各種事業との計画的な調整を行い、先延ばしすることなく、事業実施に向けて適切な財源確保・活用を検討していく。

※他、まちなか図書館設置や町内会の在り方等について質した。

一般質問 ～市政を問う～

市消費生活センターの在り方と今後の対策



池田 芳隆



動画視聴

問 消費生活相談員の増員計画は。

答 令和4年から、相談員は3人体制。職員定数の削減など市の業務全体での判断や、関係町村との協議の中で、今の状況となっている。

相談員は、専門性も高く、国家資格を有する担い手を確保することは大変困難な状況。

問 市役所内や地域等との連携はどのようになっているか。

答 多重債務等の職員研修を行うほか、福祉関係窓口や、市税等徴収担当と情報を共有し、連携を図っている。今後は、町内会、民生委員等を地域見守り活動の担い手として養成し、地域で困りごとを抱えている人の早期発見に努め、安全・安心な暮らしを目指したい。

※他、小・中学生の消費者教育の現状について質した。

共生社会での自助 生成AI時代の教育



松村 太



動画視聴

問 グリーフケアへの取組は。

答 市民の皆さまが、悲しみの中でも安心して相談できるように、職員の聴く姿勢や寄り添う心を大切にした支援の取組を進めていく。

問 ポジティブヘルスへの推進は。

答 市民の皆さまが、住み慣れた地域で、生き生きと生活ができ、持続可能な社会を維持していくことを目標に「自分の健康は自分で守る」取組を進めていく。

問 生成AI時代を見据えた教育は。

答 必要な「思考力・判断力・表現力」の育成は、新たな学びを生み出すなど、生成AIを活用することで培われる力と捉えている。

※グリーンフケアとは死別など「悲嘆」に寄り添うケア。ポジティブヘルスとは自分の健康を主観的に捉え、生きがいなどを重視する考え。

主観的に捉え、生きがいなどを重視する考え。

◆令和8年3月定例会の議案等の議決結果は、右の二次元コードよりご覧ください。



議員別表決

「表決が割れた」議案とその議員別表決

賛否が分かれたもののみを掲載しております。

議案番号	議員氏名 件名	川上	松村	徳川	池田	牛塚	宮崎	大塚	平田	井上	豊永	西	村上	田中	福屋	宮原
		紗智子	太	禎郁	芳隆	孝浩	保	則男	清吉	光浩	貞夫	信八郎	恵一	哲	法晴	将志
議第11号	令和8年度人吉市一般会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／

○：議案に対して賛成 ●：議案に対して反対 ／：議長は表決には加わりません

市民と議会の意見交換会

「人吉に新図書館をつくる会」

日時：令和8年3月26日(木)

場所：ホテルサン人吉

担当委員会：総務文教委員会



「まちなか図書館」という居場所をつくることへの期待が さまざまな立場・視点から語られました

- ・アクセス面では、高齢者や子どもでも歩いて通える距離に図書館があることで、誰もが本と出会う環境が生まれる。
- ・通学路沿いや生活動線への立地は、子どもたちや市民の日常に読書を自然に溶け込ませる可能性を持つ。
- ・機能面では、子どもが持つ多様な興味・関心を取り戻す・広げる居場所となり、自習室や読み聞かせの場として学力と生きる力・愛郷心を育む拠点になり得る。
- ・高齢者の外出・交流を促すなど、幅広い教育・福祉的役割への期待。
- ・AIに頼るのではなく、深く考える力や共感力を読書が育むという、図書館の本質的な価値を再確認。
- ・まちづくりの観点から、観光情報の発信や行政データの公開拠点として市の魅力を内外に高め、被災後のまちに賑わいと文化の灯を再び呼び込む核になるという展望。

新しい居場所づくりに向けて、市民が主役となり、多様な意見を求め、柔軟なプロセスで共につくり上げていくことへの期待が大きく膨らむ意見交換となりました。

行政視察を受け入れています！

7か所の県・市・町議会から、行政視察に来ていただきました。視察に来られた際には、人吉市のPRも行っています。

期 日	来訪県市町議会	視 察 項 目
11月5日	江南市議会 江南政策研究会	令和2年7月の豪雨災害における対応状況、復旧・復興状況について
11月6日	中津市議会	有害鳥獣被害対策の取組について
11月17日	上天草市議会 総務産業常任委員会	令和2年7月豪雨からの復旧・復興の取組について
1月20日	大町町議会 総務文教常任委員会	教育(学力向上)の取組について
1月27日	苫小牧市議会 会派「新緑」	ライティング防災アラート等について
2月2日	公明党 神奈川県議会議員団	豪雨被害からの復旧について
2月5日	前橋市議会	令和2年7月豪雨からの復旧について

会議録の検索・閲覧

会議録検索システムの導入により、平成19年以降の市議会本会議の会議録を、ご自宅のパソコンやスマートフォンから、24時間いつでも検索することができます。

キーワードや議員名、開催日などで検索ができますので、ぜひご利用ください。



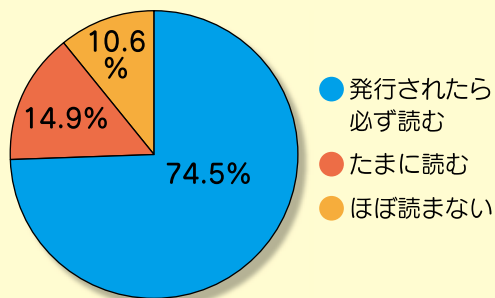
◇アンケートの回答にご協力ください◇

システムをご利用いただいたご意見や感想をお聞かせください。

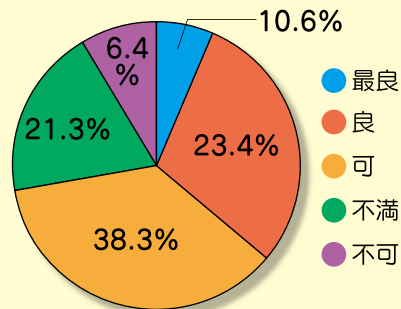
～「ひとよし市議会だより」に関するアンケートについて～

ひとよし市議会だより(127号)にて、本紙におけるアンケート調査を実施しましたので、その結果をご報告いたします。頂いたご意見は今後の編集や掲載内容等に生かし、充実した「ひとよし市議会だより」を発行できるよう努力していきます。ありがとうございました。

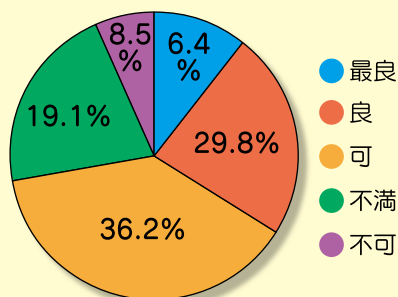
◆読む頻度はどれくらいですか？



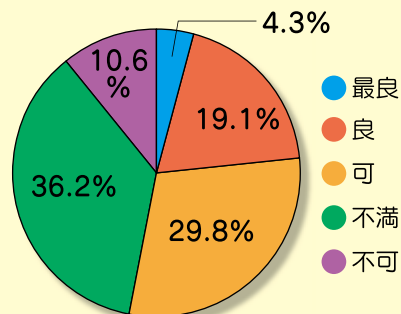
◆必要な情報を届けられているか？



◆また見たい！と思える「ひとよし市議会だより」か？



◆「ひとよし市議会だより」に住民の意見は十分反映されているか？



◆自由回答(一部抜粋)

- ・市議会だよりもLINEで配信されたりすると、見るハードルが下がるかと思いました。
- ・年4回議会がありますが、なぜ全議員は質問しないのですか。
- ・大人だけでなく子どもが見て分かるような(子どもも市議会に興味を持つような)ページも作ってほしい。
- ・表紙の写真は、時期の風物や議事に関することなど工夫なさっていることが分かります。編集後記で触れてあることもあるが、関係者の声を聞き取り、別ページで紹介するコーナーがあってもいい。
- ・行政視察は大変良いが、市に取り入れる、取り組みの明確さがほしい。配付されたとき、数が多いときがあり、見ないこともある。市民の声が伝わらない。
- ・市政に対する質問に対する回答は、検討する、対応する、努めるとなっているが、その後どうなったのか、知りたいことがある。
- ・文字離れしている現状を考えると、動画でまとめて作ってYouTubeで見せるなど、議会に関心を持ってもらうことが必要かなと思います。

編集後記

石野公園の空を悠々と泳ぐ鯉のぼり。新緑に映えるその姿は、子どもたちの健やかな成長を願う地域の心そのものです。しかし、急激に加速する少子化は、私たちの街にも未来への問いを投げかけています。

次代を担う宝である子どもたちが、夢と希望を持って育っていく環境をいかに整えるか。本市議会では、提案された各施策を多角的に検証し、実効性の高い支援へとつなげるべく、活発な議論を重ねております。

誰もが安心して命を育み、子どもたちの歓声が高く響き渡る未来へ。その願いを確かな政策へと導くために、これからも職責を果たしてまいります。

文責…池田 芳隆

次の定例会は
6月1日開会の予定です

【議会報編集委員会】 委員長／宮原 将志 副委員長／福屋 法晴
委員／川上 紗智子・松村 太・徳川 禎郁・池田 芳隆・牛塚 孝浩・豊永 貞夫